



宅老所よりあい

よりあいは自宅から通ってきたお年寄りがゆっくりお茶を飲み、お喋りを楽しんだり、歌ったり、ドライブへ出たり、日々のんびりと過ごしています。

『ぼけても住み慣れた街で自分らしく暮らしたい』

宅老所よりあいは25年前、伝照寺のお茶室を借りて始めました。ぼけを抱えたことで社会から孤立したひとりのお年寄りの居場所をつくるためでした。

目の前にいるお年寄りから必要な支援を考える、ぼけや認知症を抱えても在宅での暮らしを続けていく、今も変わらない支援を目指しています。

バザーの目的

「今年はバザーやらないの？」この時期になると多くのお問い合わせがあります。今年は3年ぶりにバザーを開催します！バザーはこの地域でご家族や地域の方々、支援をして下さる方々と取り組んできました。

バザーの目的は運営資金を作ることもひとつです。お年寄りが住み慣れた街で暮らすために——通って来るお年寄りは時に不安を感じたり、帰りたくなったりすることがあります。その混乱に丁寧につき合っていくには個別での関りを要しますが、現在の制度上の職員配置では十分な対応ができません。また、通所に加え必要なときには泊まりを利用し、在宅での生活を支えています。よりあいの泊まりは介護保険外の自主事業により行っています。緊急時にも柔軟に対応するためです。ひとりひとりのお年寄りや家族によりそい、支援していくために運営資金が必要です。ご協力、お願いいたします。

バザーのボランティアさんを募集しています！手伝って下さる方はご連絡ください！

